令和５年度　大阪府立登美丘高等学校　第２回学校運営協議会　記録

〇日時：令和５年９月９日（土）　１１：00～１３：00
〇場所：本校　会議室
〇出席者：藤井 暢人（桃山学院大学経営学部講師）、笘廣 啓史（同窓会長）、船留真紀（PTA 会長）、井関 雅（登美丘中学校長）
〇欠席者：薬師寺 広隆（第一ゼミナール金剛校 校長）、松岡信生（自治会長）　　以上敬称略
〇事務局：校長、教頭、古﨑首席、益永首席

＜次第＞
１．校長挨拶

２．文化祭見学

３．報告 ①令和５年度学校経営計画進捗状況について
②教科書選定について
③その他
〈質問〉私学の無償化についての内容質問があり、現在の状況が説明される。

４．協議　①令和５年度学校経営計画進捗状況について
今年度より追加された（１）高校の魅力づくりと効果的な情報発信について
今後 20 年で生徒数は 25%減少する。加えて大阪府の私学無償化戦略もあり、登美丘の魅力づくりと適切な情報発信が重要
②働き方改革について
図書ボランティアを地元東区立図書館で募り 8 名稼働など、地域の協力を得ることで教員負担減に寄与している。
③100 周年について
11 月 11 日に式典を予定、大阪府公立高校 146 校中、すでに 100 年を経ているのは 30 数校、冒頭人口減の状況下　200 周年時に存続できるよう頑張っていきたい

〇主な意見・質問等
・中学教諭は、いろんなコースや設定やアピールのある私立高校に比べて公立高校の内容を本当に知らないので、公立高校の進路指導は塾頼みになっている。情報量増加を願う。（中学校長）
・子どもは、塾の情報に加えて、先輩からの口コミ情報・sns での情報収集により志望校を決定する。私学の無償化に関しては、授業料の無償化はありがたいが、修学旅行費用など学年費等の費用が私学は大きいので、やはり公立の意味はあると思う。（ＰＴＡ会長）
・ダンス部等の活躍は嬉しいが、派手で華やかな情報と並行して、公立校故の生徒に優しい取り組みをしっかり伝えて欲しい。（同窓会長）
・本校のゼミ生で登美丘卒の生徒がいるが、本当に気がよく聞いて優しい。まさに「強いから優しい」を体現している。（大学先生）
・義務教育校は、地域スタッフ費用があり運用している。そのような予算があればいいですね。

（座長まとめ）
様々な取り組みありがとうございます。大学も同様の環境に置かれているが、自分の母校がなくなるのは本当に寂しい。少子化が大きな問題では圧が。その中でも選ばれ続ける学校づくりを望みます。

＊第３回：令和６年１月２３日（火）14 時～16 時予定